年間授業計画 新様式

教科 芸術(美術)

科目 美術 |

【知識及び技能】	【学びに同かう力、人間性等】
○対象や事象を促える適形的な視点について理解を深めている。○ ○ ○ 西部的なよさや美しさ、表現の意図と前屋は手、 意図に応じて表現所法を創歴工夫し、創造的に表わしている。○美 位について考え、主張を主成し船踏的に昇担し構塑を 術文化に対する知識を増やしている。 ・	を練ったり、 に必要な準備と気持ちをを整えて授業に取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	総面 · 彫刻	表デザイン・	ディア表現	鑑賞	評価規準	知識・技能	思・判・表	主体的に取組	配当時数
1 学期	○オリエンテーション 「知識及が経過」業所の使用の基となる造形的な視点につい で顕著を設けしま。 「最初で起した。 「最初で起した想しなり、自己の間を整に見からい方を認める と響かの地力を想しなり、自己の間を整に見からい方を認める (学びに取かり)、人間性等)美術行品の鑑賞による作者の他 遊活動に、主体的に取り組む。	・満橋の様々な表現について「高校主の美術!」教料書から 学会。 お作者の生き様や郷質を作品から受け級か、魅力を理解す さー人1日間末上より二次元・フト 信頼き、より家父学ぶ、 また作者の名前で他の作品を検索し起台的に理解を築める。	0			0	「知識・技能」 実施の実施の基となる遺影的な現出について理解を深めているか。 (記者・財産・表別・ 結組能能するとの遺跡の変異点の魅力を想し取り、自己の感性を基に見力 関し力を認めているが、 (記述・ 事業を表しているが、 (記述) ・ 事業を表しているが、 (記述) ・ 事業を表しているが、 (記述) ・ 事業を表しているが、 (記述) ・ (記述) ・ (記述) (記述) (記述) (記述) (記述) (記述) (記述) (記述)	0	0	0	2
	○身近なものを描く 靴の鉛筆楽描 (対域及が発) ものを変で取ら存み上部がけ少健先から限し、正いい立体の変 を放える。 制能力、表現力等) 前額でてきるごかをとは多の違いを表現し描きすることで立体 部を表現する。 「単分に成りつ力」、規性等) 上後格に、・ナフ作業に取り締めるか、丁寧に仕-7を観察し持續 を表現。	・適用紙に対しての場面が的値か、体質を変えという身立なセ ナーフの特徴を投えられるが、定価で場し、たものが観客で違いを 発見できるが、 ・ 当時は、影響を表現して意思のサップが、用に選択しておく、 「裏対象の対域内ではなかったとごろを犯入し成長につ なげる。	0				【知識・技能】 ものを教で描く行為に遊むがナゲ 優先から続し、正しい立体の姿を捉えることがで このを教で描く行為に遊むがナゲ 優先から続し、正しい立体の姿を捉えることがで この様をできる立体を仕事他の違いを表現し描写することで立体感を表現すること がてきたか。 こ本格のにすが行業に取り細む多か、丁寧にザークを観察し特徴を表しているか、 主格的にすが行業に取り細む多か、丁寧にザークを観察し特徴を表しているか、	0	0	0	6
	〇色を学ぶ 混色について 「知識及び非常」をの期間を教料書からず、表現で必要な決 原色をし切る。 「思考り、相談が、表現かち」のの要素で理解し、混合が効定 ができているか、いるが物能し、混し速熱に正しく看き表現 ができているか。 【学びに自かうか、人間性】丁寧に根後よく作業できるか			0			【知識・技能】色の知識を数減蓄から受び、表現で必要な技能を考に付けたか 【記者・判断・表別】色の要素を理解し、混合が認定した目的に創しているか判 断し、選した場所に正しく省談表現ができているか 【主体的に学品に取り能も思慮】丁寧に恨鬼よく作業できたか	0	0	0	4
	〇好きなタレントの色面構成 「知識及が報告」をの知識を影響かつ学び、表現で必要な決 病を含まいける。 「認考力、事態力、表現から、色の要素を理解し、混合が容さ ができているか、いるが確認し、混し速解に正しく看き表現 ができているか、 【学びに向かうか、人間性等】丁寧に何えよく作業できるか	・色を学んだ上で考色と脳色の明度室でタレントを塗り分け ・色色が用板したタレント写真を利用し側板や色形の違いで ・高白が用板したタレント写真を利用し側板や色形の違いで ・ボーストし気来により切用面像のコントラストを上げ、描き がどの境界線を起端する		0			【知識・技能】色の知識を数料書から学び、表現で必要な技術を専に付けたか 【恋ち・判断・表別】色の要素を理解し、感色が認定した目的に即しているの判 断し、選した場所に正しく者の表現ができているか 【主体的に学品に取り能む態度】丁寧に恨鬼よく作業できたか	0	0	0	80
	○鑑賞(知識及び接触) 美術の表現の基となる面影的な現 血について貢献を認めている。 (世紀九、報節力、表現力等) 結節部部ですぐなどの影形的な 展表の他がを他となり、自己の他をを生まり用きりが変形かる (学びに向かう力、人間性等) 美術作品の鑑賞による作者の他 遊活動に、主体的に取り組む。	・検異用CVD ジョイオブベインティングにより、指面技法 の一様をおう・・ ・ 複数をピラークシートを記入する ・・・・、人1台端末を利用し、実際に同様なペイントを実施してみ 6			0	0	【知識・技能】 実施の表現の基となる適等的な視点について理解を築めたか。 【思書・物・表別 結晶造粉の収集機の魅力を思し取り、自己の他を各拡工規 万地に力を表めたが、【守じて指かうか、人間性等】実術作品の鑑賞による作名の鑑過活動に、主体的 し取り組むたか	0	0	0	2
	○透視図法を利用した杉内風震画 「知識以が練別」ルギサンス加端薬師の指示の基となる通過 認知の発生では常常度効、流が参数でのが認合を 付けたり、 (世界)、判断力、表現力等)達近原を自在に表せる魅力を感 し取り、自己の地性を基に対したを添め、水等極の異素に より発展でエメル側部の激ル性をどのか、と呼解の異素に より発展でエメル側部の激ル性をどのか、と呼解しません。 はでは、 はなり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるり、 はるい。 はない。 はる。 はる。 はるい。 はるい。 はる。 はるい。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる	・ハつ切り番用紙にお達での下書きをしっかりさせ神堂りの 結算で指導させる ・お題・水を指の員・水入れ・バレット ・入土も毎末により違言とい場所を撮影させ、効果的な構 図と取り起き、水彩描画の際に物語の変を出す技法を検討 させる ・単に含ませる水分や能具の単に気を付け、試し塗りの用紙 をおす用させる	0	0			【知識・技能】通視固法の理解を深め、淡彩水彩画の知識を学び、表現で必要な 技術と巻に付けたか。 で思う、明常、表別、漫画を名目に、条件であります。 自己の過程を起こ 別が起りたでは多かたか。 あるな画の影響と登録した。 選した場所に正しくの開業 まった。 となるな画の影響となった。 選した場所に正しくの開業 は全体的に学校におり相び思考】 透視図法の集業価格面を動に、主体的に丁学に 相気よく数り相めたか	0	0	0	16
2 学期	〇一台第末による実等アニメーション作り (知識及が理論) アニペーションで必要な過剰の原明法と安全 に認起し、対策と、要求が39 第二クテを発発的に表現し近し (選修力、報節、表数が39 第二クテを発発的に表現し近し (選修することで多色水板の戻しむを表現する (学びに向かうか、人間性等) 主持のにはコンデ作業からアニメ制作に取り組めるか、丁寧に 工程を構み上げますことができる。	・一人一台議末のカメラ機能を利用し、コマ湯り技法で選ん だ主人公を移かし物態を成立だせる ・協コンテで事際に動かす変れを作成し、設定に合け往揚彩 する。 ・アニメーションを引き立てる効果音を加え、作品完成機能 買しお互いに作品の拠点や切いところをを伝える			0		(知識・技能)実容アニメーションに必要な適員の使用法と安全に記慮した正し は技能を急に付けたか。 (思生・制物・大部の引 結コンテを効果的に表現し正しく撮影することでアニ メーションの楽しなを表現する。 主体がに出コンテキ裏からアニメ制件に取り組めるか、丁寧に工程を構み上げ表 すことができる。	0	0	0	12
	○監賞(知識及び時間) 製料の表表の基となる遺影的な現 由について軽素写像でいる。 はでは、制態力、表表が写) 熱部形形 すりなどの影形的な 異素の起れを起いる。自己の時を整定 万円を10万元の (学びに向かうな)、人間性等) 実体作品の鑑賞による作者の他 遊送船に、主発会に取り組む。	・DVD により作業が作品を生か出す時代的時間と抽目の感 性による数力の機を知る 性による数力の機を知る を 上 、 一 人 も 情報 来 を 利用し、その作業の他の作品を検索し共通点 を 初る を 初る を を お る を を お る に る る を と る と る と る り を し 、 と る り る し 、 と る り る り る と 。 と る り る の る を ろ る の る と ろ る と る の る と の る と の る と の る と の る と る と				0	【知識・技能】 関係の実現の基となる適用的な特点について理解を認めたか。 【想象・判解・表別 計画面的の収集後の拡力を申し取り、自己の他をを証し見 【学好に向かった」人間性等)関係作品の鑑賞による作者の動造活動に、主体的 し取り組めたか	0	0	0	2
3 学期	○空想のペン 圏 (10回及け共和 全体的なイメージや作品 を記えないとなる他が国際した場合では、 を記えないとなる。他が国際した。 には、日本の経済を経済を持ちない。 には、日本の経済を経済がある。 (学びに向かうか、人間性等)実施作品の鑑賞による作者の他 遊る物に、主体がに取り組む。	・空港の基になる物語や特別を設定しワークシートで強く内 音を示める。 ・効率的な場合を検討し、駅によりなイメージの写像モー人 1の集本でMora レデリアコブリンドラ ・国にサイズに合わせ下着を名がし、明朝のパランスとハッ ブングの恋意を確認しながらハンで満着する。	0				(知識、技能) 全体的なイメージや作品を捉え、バンによる機の指面について理 動性を扱っている。 「記き・別様・表別・結局の適性的な要素の魅力を修じまり、自己の時性を基に 打力がした空から 「学びに知ウンカ」人間性等)実所作品の鑑賞による作名の他急活動に、主体的 に取り に取り に取り に取り に取り にない にない にない にない にない にない にない にない	0	0	0	16
	○鑑賞(知識及び技能) 英術の表現の基となる造形的な現 点について理解を確めている。 (思考力、関係力、実現力等) 結局服務計 * (ひなどの造形的 安集の他別かを担かり、自己の動性の 老業の形がした空跡 を (タリエ助かう力、人間性等) 英術性品の鑑賞による作名の自 造活動に、主体的に取り組力。	・DVD により作業が作品を生み出す時代的背景と独自の感 性による数力の概念知る ・機関総プランラー・PER入する ・一人とは編末を制度し、その作業の他の作品を検索し共通点 を知る				0	【知識・技能】 実施の実現の基となる造形的な視点について世解を築めたか。 【思考・明・表別 計画造形的な要素の鑑力を思し取り、自己の他を各証し見 打破したを認めたが、 「おしておかった」人間性等)実施作品の鑑賞による作者の能造活動に、主体的 し取り組むなか。	0	0	0	2 合計 70